



Cisco Data Center Network Manager ライセンス ガイド、リリース 11.x

[Cisco Data Center Network Manager ライセンス 2](#)

[概要 2](#)

[はじめに 3](#)

[Cisco DCNM Web UI のライセンス機能 10](#)

[Cisco DCNM 機能ライセンス 15](#)

[Full Cisco Trademarks with Software License ?](#)

Cisco Data Center Network Manager ライセンス

概要

Cisco Data Center Network Manager (Cisco DCNM) は、NX-OS ベースのデータセンター展開のプロビジョニング、モニタ、管理、および維持をサポートする NX OS 対応プラットフォームのマルチドメイン マネージャです。Cisco DCNM は、SAN ファブリック、LAN ファブリック、メディア コントローラの IP、および従来の LAN の展開をサポートしています。

Cisco DCNM には、イメージの一部として無料で有効になるさまざまな機能があります。これらの機能は、SAN および LAN プラットフォーム（ハードウェア サポートおよび Cisco NX-OS 機能）と、VMware パス分析 [vCenter 統合]、パフォーマンス トレンド、イベント転送などのアプリケーション固有の機能に分けられます。

DCNM 管理 ツールのすべての高度な機能を有効にするには、ライセンスが必要です。Cisco DCNM によって管理されている各デバイスにはライセンス キーが必要です。これにより、特定のスイッチに対して管理権限 (RTM) が提供されます。ライセンス キーまたはライセンスのパックは、Cisco DCNM サーバ (LAN または SAN 機能の場合) またはスイッチ (SAN 機能の場合のみ) にインストールできます。DCNM LAN の専門知識は、Essential、Advantage、Premier の各層を含むスイッチ層ライセンスの一部としてライセンスされます。DCNM SAN の専門知識は、Nexus 9300 スwitch のアドオンである ACI-STRG の一部としてライセンスされています。

リリース 11.1(1) 以降、DCNM は DCNM ライセンスをホスティングする Cisco Smart License をサポートしています。DCNM で Smart License を有効にした後、Cisco Smart Software Manager (CSSM) サーバから DCNM ライセンスを要求できます。CSSM は、シスコに関連するすべてのライセンスをアクティブ化して管理できる、直感的なポータルです。

リリース 11.2 (1) 以降、DCNM では Network Insights for Resources (NIR) や Network Insights Advisor (NIA) などの Network Insights アプリケーション用のライセンスホスティングプラットフォームも提供しています。これらのアプリケーションに代わってライセンス資格を確認します。

リリース 11.3(1) から、DCNM は Cisco UCS や Cisco CSR などの Nexus 以外のスイッチの検出とプロビジョニングをサポートします。

リリース 11.4(1) 以降、DCNM は Cisco ASR1k、Cat 9000 などの Nexus 以外のスイッチをサポートします。

リリース 11.5(1) から、スイッチ スマート ライセンス タイプがスイッチに追加されました。

DCNM 拡張機能ライセンスの目的は、無料で提供される基本インストールとは別に、追加の機能を有効にすることです。

ここでは、基本的なライセンスの概念について説明します。

- DCNM サーバベースのライセンス キーは、DCNM アプリケーションをホストするサーバを固有に識別するライセンス ID を提供します。
- DCNM サーバベースのライセンス キーは、このライセンス ID を含むように作成されます。
- ライセンス キー ファイルを受け取ります。[Administrator]、[Manage Licensing]、[DCNM] の順に移動します。[サーバライセンス ファイル (Server License Files)] タブを選択し、[ライセンス ファイルの追加 (Add license

file)] をクリックして、.lic ファイルを追加します。DCNM ソフトウェアにパッケージ化された追加機能を使用できます。

- DCNM スイッチベースのライセンスキーは、スイッチの HostID であるライセンス ID で作成する必要があります。vFM_SERVER_PKG は、SAN のスイッチベース ライセンスでのみ使用可能なオプションです。
- POAP 経由でスイッチベースのライセンスをインストールするには、適切なスイッチ ライセンス ファイルをパス /var/lib/dcnm/licenses に配置する必要があります。DCNM は .idx ファイルを生成します。後のブートストラップでは、ライセンスがコピーされてスイッチにインストールされます。
- Nexus Essentials およびアドバンテージ ライセンスは、スイッチのホスト ID に関連付けられている暗黙的な RTM ライセンスを提供します。DCNM は、ノードにクエリを実行することで、これらのライセンスが検出可能である必要があります。

はじめに

Cisco DCNM ライセンス デバイス

DCNM サーバベース ライセンスの場合、DCNM は検出されたスイッチに割り当てられているライセンスのプールを保持します。DCNM ライセンス デバイス機能を使用すると、管理できる物理デバイスを選択できます。検出されたノードの 1 つにライセンス インスタンスを割り当てます。

SAN、NX-OS、DCN ストレージアドオンおよび DCN ティア ライセンス (Essentials/Advantage/Premier) などスイッチベースのライセンスの場合、DCNM は RTM ライセンスを保持していることを DCNM が認識しているため、DCNM はデバイスが管理されていることを示します。

ライセンスには、サポートされているライセンスに基づいてデバイスを追加できます。たとえば、2 つの LAN エンタープライズ ライセンスをインストールした場合、それぞれが指定のデバイス タイプで 5 つのデバイスをサポートしていれば、ライセンス済みデバイス リストに合計 10 のデバイスを追加できます。

Nexus Essentials または Advantage ではない DCNM ネイティブ PID のライセンス価格は、プラットフォームの種類と各プラットフォーム内のユニット数によって決まります。Cisco Nexus 7000、Nexus 7700、Nexus 9200、Nexus 9300、Nexus 9500、Nexus 5000、Nexus 3000、MDS 9100、MDS 9200、MDS 9300、MDS 9500、MDS 9700 シリーズなどのスイッチプラットフォームには高度な機能ライセンスが利用可能です。各プラットフォームには、LAN スイッチであるか SAN スイッチであるか、そしてモジュール方式であるか固定シャーシであるかに応じた個別価格が設定されます。Cisco Nexus 1000V シリーズ スイッチ向けのサポートされている機能は無料でイメージに含まれます。

Cisco Nexus スイッチまたは Cisco MDS スイッチ向けの Cisco DCNM サーバベースの高度な機能ライセンスを購入した場合、そのライセンスはシスコでのそのプラットフォームのライフタイムの間有効になります。たとえば、古いスイッチを同じプラットフォームの新世代のスイッチに置き換える場合 (MDS 9706 を MDS 9718 に置き換える場合など) は、ライセンスを再び割り当てることができます。

Cisco Nexus スイッチの Cisco DCNM スイッチベースのスマート ソフトウェア ライセンスを購入した場合は、ライセンス要件に基づいて、1 年、3 年、または 5 年のライセンスを購入できます。

また、Cisco DCNM は、スイッチにインストールされた古い Fabric Manager (FM) ライセンス (SAN のみ) もサポートします。すべてのスイッチベースのライセンスと同様、Fabric Manager ライセンスはデータセンター内部のスイッチのライフタイムの間だけ有効であり、スイッチがデータセンターで使用停止になると有効期限が切れます。

Cisco DCNM のあるバージョンから別のバージョンへのアップグレードに対する Cisco TAC サポートの DCNM SAN Advanced ライセンスには、サービス契約 SWSS が必要です。

ライセンス済みデバイス リストに追加されていないデバイスを Cisco DCNM ライセンス済み機能を使用しようとしても、Cisco DCNM クライアントでは、その機能を使用してライセンスされていないデバイスを設定できません。

Cisco DCNM は、インストール時に時間ベースのデフォルト評価ライセンスでパッケージ化されます。高度な機能のトライアル ライセンスは、最初のインストール後にサーバに存在します。Cisco DCNM Web クライアントでは、**30DayTrialLicense** というテキストのライセンス ファイル名が **[管理 (Administration)] > [DCNM サーバ (DCNM Server)] > [ライセンス (License)]** ウィンドウに追加されます。トライアルの 30 日後に、**[すべてを割り当て (Assign All)]** または **[すべて割り当て解除 (Assign All)]** をクリックして、すべてのライセンスを評価ライセンスから永久ライセンスに変更します

120 Days Trial License は、単一のファイルをダウンロードまたはインストールすることなく、50 SAN および 50 LAN の高度な機能のライセンスを提供します。このライセンスは、ライセンス付与可能なスイッチに対して機能し、120 日後に期限切れになります。サーバベースライセンスを使用している場合は、DCNM サーバの MAC アドレスを使用して、www.cisco.com から評価ライセンスまたは永久ライセンスを取得する必要があります。Cisco MDS 9000 シリーズスイッチのスイッチベース永久ライセンスには、代わりにシャーシのシリアル番号が必要です。

DCNM ライセンス デバイス管理の注意事項と制約事項

DCNM ライセンス デバイス管理における設定時の注意事項と制約事項は次のとおりです。

- ライセンス済みデバイス リストに追加できるのは管理対象デバイスだけです。
- ライセンス付与済みデバイス リストには、インストールされている、またはスイッチで認識されているすべての高度機能ライセンスによって許可されている合計数までデバイスを追加できます。
- ライセンス済みデバイス リストからデバイスを削除すると、そのデバイスはライセンス付与されていない状態になります。



Note デバイスは、ライセンス アクションに基づいてインベントリから削除されません。

その物理デバイスが仮想デバイス コンテキスト (VDC) をサポートする場合、デバイス上のすべての VDC が Cisco DCNM から削除されます。削除したデバイスの管理を再開するには、そのデバイスを検出する必要があります。

DCNM ライセンスのタイプと例

Cisco DCNM ライセンスは、サーバベースまたはスイッチベース、スマート DCNM ライセンス、またはスイッチスマートベースのいずれかです。ライセンスは、特定の製品 ID (PID) によって識別されます。

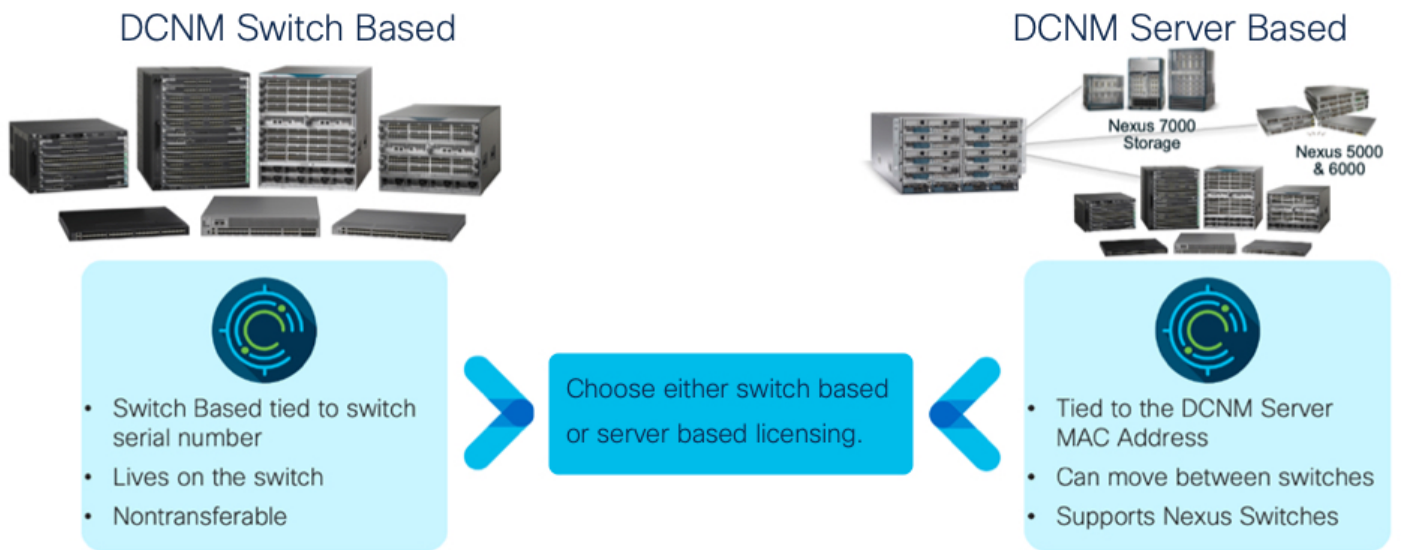
- サーバベースのトークン：トークンは、特定の製品ファミリに対して一般的です。たとえば、DCNM-LAN-N95-K9 は、Nexus 9500 シリーズスイッチのサーバベース ライセンスです。サーバは、その一連のスイッチに対して検出されたデバイスを管理します。すべてのライセンスは、サーバの MAC アドレスに関連付けられています。
- スwitchベース：管理対象スイッチに固有です。たとえば、DCNM-SAN-M92X-K9 は、Cisco MDS 9200 スイッチのスイッチベースライセンスです。ライセンスは、スイッチのホスト ID (たとえば、JAE1842025) に関連付けられています。

ホスト ID を取得するには次のコマンドを使用します：**switch#show license host-id**

ライセンス PID の「X」は、スイッチベースのライセンスを示します。このタイプのライセンスは、LAN 機能ではなく、ストレージ機能に使用されます。NXOS Essentials またはアドバンテージライセンスは、DCNM を有効にする実質的なスイッチベース ライセンスです。

- スマートスルー DCNM：これらは、DCNM で有効なスマート ライセンスで、デバイスの CSSM からライセンスを管理し、必要に応じて更新します。
- スイッチスマートベース：スイッチに固有です。スイッチでスマートライセンスが有効になっている場合、スイッチは CSSM (Cisco Smart Software Manager) からスイッチスマートライセンスを取得します。

Cisco DCNM Licensing Model



次の 2 つの方法でライセンスを取得できます。

- スイッチと共に購入
 - NXOS、DCN ストレージアドオン、および DCN 階層ライセンス、または高度ならライセンス、あるいは NXOS/ACI は、Essentials、Advantage、または Premier ライセンス サブスクリプションと組み合わせて入手します。このパッケージにより、DCNM を使用した RTM が提供されます。
 - N77-C7710-SBUN-P1 などのソフトウェア バンドルを購入の一部として入手します。
 - 購入の一環として、Cisco DCNM ネイティブ ライセンス (DCNM-LAN-N93-K9 など) を取得します。
- スペア ライセンス
 - Essentials、Advantage、Premier サブスクリプションライセンスを組み合わせた Nexus Essentials または Advantage または Nexus/ACI を購入します。
 - スペアのソフトウェア バンドルを購入します。

- サーバベース ライセンスを購入します。例：L-DCNM-N5K-K9 =
- スイッチベース ライセンスを購入します。例：L-DCNM-S-M97XK9=

次の表に、さまざまなライセンスの例を示します。

表 1: サーバベースのライセンスの例

PID/ライセンス	クラス	説明	タイプ (Type)
DCNM-SVR-11-K9	DCNM	\$0 SKU 購入のサーバ PID	暗黙のライセンス、ライセンスファイルは必要ありません
DCNM-SVR-11-K9=	DCNM	\$0 SKU 購入のサーバ PID	暗黙のライセンス、ライセンスファイルは必要ありません (注) DCNM ノードの数に関係なく、ネイティブ HA クラスタごとに 1 個の DCNM-SVR-11-K9= ライセンスのみが必要です。
DCNM-LAN-N5K-K9	N5000	Nexus 5000 の DCNM LAN Adv 機能	サーバベース
DCNM-LS-N5K-K9=	N5000	Nexus 5000 の DCNM LAN+SAN Adv 機能	サーバベース
L-DCNM-LS-N5K-K9=	N5000	Nexus 5000 eDelivery の DCNM LAN+SAN Adv 機能	サーバベース
L-DCNM-S-N7K-K9=	N7000	Nexus 7000 eDelivery の DCNM SAN Adv 機能ライセンス	サーバベース
N77-SUP2E-SBUN-P2 =	N7000	LAN、VDC、EL2、TRS & DCNM LAN ライセンスが含まれています：プロモーションには DCNM-L-N77-K9-SBUN サーバライセンスが含まれています。	サーバベース

PID/ライセンス	クラス	説明	タイプ (Type)
DCNM-LAN-N77-SUP2E-K9	N7000	Nexus 7700 サーバベースの DCNM LAN Adv 機能ライセンス	サーバベース
DCNM-LAN-N95-LAN1K9-K9	N9500	Nexus 9500 サーバベースの DCNM LAN Adv 機能ライセンス	サーバベース
DCNM SAN-M91-K9	MDS9000	DCNM SAN Adv. MDS 9100 サーバベース DCNM for SAN Adv のライセンス MDS 9100 サーバベースのライセンス	サーバベース
L-DCNM-S-M91-K9=	MDS9000	MDS 9100 用 DCNM SAN ライセンス	サーバベース (eDelivery、スペア)
DCNM SAN-M92-K9	MDS9000	DCNM SAN Adv. MDS 9200 サーバベース DCNM for SAN Adv のライセンス MDS 9200 サーバベースのライセンス	サーバベース
L-DCNM-S-M92-K9=	MDS9000	MDS 9200 用 DCNM SAN ライセンス	サーバベース (eDelivery、スペア)
DCNM SAN-M97-K9	MDS9000	DCNM SAN Adv. MDS 9700 サーバベース DCNM for SAN Adv のライセンス MDS 9700 サーバベースのライセンス	サーバベース
L-DCNM-S-M97-K9=	MDS9000	MDS 9700 用 DCNM SAN ライセンス	サーバベース (eDelivery、スペア)

表 2: スイッチベースのライセンスの例

PID/ライセンス	クラス	説明	タイプ (Type)
L: DCNM-S-N5KXK9 =	N5000	Nexus 5000 スイッチベース eDelivery の DCNM SAN Adv 機能	スイッチベース
DCNM-S-M91XK9	MDS9000	MDS 9100 スイッチベースの DCNM SAN Adv 機能	スイッチベース
DCNM-S-M91XK9=	MDS9000	MDS 9100 用 DCNM SAN	スイッチベース (eDelivery、スペア)

PID/ライセンス	クラス	説明	タイプ (Type)
DCNM-S-M92XK9	MDS9000	MDS 9700 スイッチベースの DCNM SAN Adv 機能	スイッチベース
DCNM-SAN-M93X-K9	MDS9000	DCNM SAN Adv. MDS 9300 スイッチベースのライセンス	スイッチベース
L-DCNM-S-M93X-K9=	MDS9000	MDS 9300 用 DCNM SAN ライセンス	スイッチベース (eDelivery、スペア)
DCNM-S-M97XK9	MDS9000	DCNM SAN Adv. 機能MDS 9700 スイッチベースの場合	スイッチベース
DCNM-S-M97XK9 =	MDS9000	MDS 9700 用 DCNM SAN	スイッチベース (eDelivery、スペア)

次の表に、NIR/NIA ライセンスを示します。Smart License 機能をサポートします。

表 3: Network Insights アプリケーションアドオンサブスクリプションライセンス

PID/ライセンス	説明
NIA-FXD-3Y	固定、APIC または DCNM、3Y の Network Insights アドバイザ
NIA-FXD-5Y	固定、APIC または DCNM、5Y の Network Insights アドバイザ
NIA-M4-3Y	モジュラ M4、APIC または DCNM、3Y の Network Insights アドバイザ
NIA-M4-5Y	モジュラ M4、APIC または DCNM、5Y の Network Insights アドバイザ
NIA-M8-16-3Y	M8 ~M16、APIC または DCNM、3Y の Network Insights アドバイザ
NIA-M8-16-5Y	M8 ~M16、APIC または DCNM、5Y の Network Insights アドバイザ
NIR: FXD-3Y	固定、APIC または DCNM、3Y の Network Insights リソース
NIR: FXD-5Y	固定、APIC または DCNM、5Y の Network Insights リソース
NIR-M4-3Y	Network Insights リソース モジュラ、M4、APIC または DCNM、3Y

PID/ライセンス	説明
NIR-M4-5Y	APIC または DCNM、5Y の Network Insights リソース モジュール、M4
NIR-M8-16-3Y	M8 ～ M16、APIC または DCNM、3Y の Network Insights リソース
NIR-M8-16-5Y	M8 ～M16、APIC または DCNM、5Y の Network Insights リソース



(注) これらのライセンスは、Network Insights アプリケーションにのみ適用されます。NXOS/ACI プレミア ライセンスを購入する場合は、これらの A La Carte ライセンスは必要ありません。

詳細については、「Cisco Data Center Network Manager 11 データ シート」を参照してください。

ライセンスの用語

次に、ライセンス ガイドで使用する用語を示します。

- 高度なライセンス：Cisco DCNM の高度な機能をロック解除するライセンス。
- シャーシシリアル番号：有効な製品認証キー (PAK) を提供し、Fabric Manager ライセンスを要求するために使用するスイッチのシリアル番号。このシリアル番号は、スイッチのホスト ID と同じです。
- 評価：製品または機能のサポート期間。
- 評価ライセンス：指定されたプラットフォームの 20 ユニットごとに 60 日間有効な期限付きライセンス。
- ホスト ID：スイッチベース ライセンスに対して有効な PAK またはスイッチのホスト ID を提供し、ライセンスを要求するために使用される Cisco DCNM サーバの MAC アドレス。
- ライセンスの実施：ライセンスを取得していない場合に機能の使用を禁止するメカニズム。
- ライセンス キー ファイル：ライセンス付き機能を指定する、デバイス固有の一意のファイル。各ファイルには、改ざんと変更を防ぐためにデジタル署名が含まれます。ライセンス機能を使用するためには、ライセンス キーが必要です。ライセンス キーは、指定された期間内で効力を発します。Cisco Web サイトからライセンス キーを直接ダウンロードし、電子メールの添付ファイルとして送信することができます。
- ライセンス対象アプリケーション：使用するのにライセンスを必要とするソフトウェア機能。
- ライセンス機能：特定の機能をライセンス ファイル、ハードウェア オブジェクト、または適法契約を介して使用するためのアクセス権。このアクセス権は、タイム スパン、および実装されたスイッチに制限されます。
- ノードロック ライセンス：一意のホスト ID を使用する特定のスイッチでのみ使用できるライセンス。
- 永久ライセンス：時間に制約されないライセンス。

- 製品認証キー (PAK) : Proof of Purchase 文書に記載されたサイトの 1 つからライセンス キーを入手することを可能にする機能。指定された Web サイトで登録した後に、電子メールでライセンス キー ファイルとインストール手順を受け取ります。
- 製品 ID (PID) : 名前や製品番号などの製品に関する情報を提供する製品 ID。
- 購入証明 : 記載された 1 台の Cisco MDS スイッチ上で、ライセンス機能を使用する権限を持つ所有者であることを認定する文書。この文書は Claim Certificate (権利証明書) とも呼ばれます。
- サーバベース ライセンス : 管理またはデータベース サーバのホスト ID に関連付けられている Cisco DCNM ライセンス。これは、管理サーバまたはライセンス プールにあります。
- スイッチ組み込みライセンス : スイッチ スーパーバイザにインストールされ、スイッチのシリアル番号に関連付けられた DCNM ライセンス。
- サポート : Cisco のサポートを Cisco のリセラーからご購入された場合は、リセラーに直接お問い合わせください。サポートをシスコから直接ご購入された場合は、次の URL にある Technical Assistance Center (TAC) にご連絡ください。 http://www.cisco.com/en/US/support/tsd_cisco_worldwide_contacts.html
- 期間 : ライセンスの期間。
- ライセンス付与されていない機能 : 製品のインストールの一環としてコストのかかる機能はありません。これらの機能はロック解除されます。



(注) Cisco DCNM は米国英語のみをサポートしています。米国英語以外のロケールのライセンスをインストールすると、エラーになります。

Cisco DCNM Web UI のライセンス機能

Cisco DCNM Web UI を使用したライセンスの表示

既存の Cisco DCNM ライセンスを表示できます。Cisco DCNM Web UI のホームページで、[管理 (Administration)] > [ライセンスの管理 (Manage Licensing)] > [DCNM] を選択します。



(注) Cisco DCNM リリース 11.3(1) よりも前のリリースでは、Cisco DCNM ホームページから [管理 (Administration)] > [ライセンス (License)] を選択します。

表 4: Cisco DCNM サーバライセンス ファイル

フィールド	説明
File Name	ライセンス ファイルの名前。

フィールド	説明
機能	ライセンスファイルで指定された機能名が示されます。次の値がサポートされ ます。 <ul style="list-style-type: none"> • DCNM-LAN • DCNM-SAN • DCNM SAN-LAN
PID	ライセンスファイルのベンダー文字列に含まれる製品 ID が示されます。たと えば、DCNM-N7K-K0 が Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチの高度機能ライセンス になります。
SAN (空き/合計)	使用されている SAN ライセンスと使用可能な SAN ライセンスの数が示されま す。 新規インストールのライセンス合計数は、Cisco DCNM リリース 11.3(1) で 50、 Cisco DCNM リリース 11.3(1) より前のリリースの場合は 500 です。ただし、以前 のリリースから Cisco DCNM リリース 11.3 (1) へのインラインアップグレードの 場合、ライセンスの合計数は 500 のままです。
LAN (空き/合計)	使用されている SAN ライセンスと使用可能な LAN ライセンスの数が示されま す。 新規インストールのライセンス合計数は、Cisco DCNM リリース 11.3(1) で 50、 Cisco DCNM リリース 11.3(1) より前のリリースの場合は 500 です。ただし、以前 のリリースから Cisco DCNM リリース 11.3 (1) へのインラインアップグレードの 場合、ライセンスの合計数は 500 のままです。
評価の有効期限	ライセンスの有効期限日が表示されます。 (注) 7日間で期限切れになるライセンスについては、評価の有効期限フィー ルドのテキストが赤で表示されます。

DCNM Web UI 上のライセンス機能の機能履歴

次の表に、DCNM Web UI のライセンス機能の機能履歴を示します。

表 5: Cisco DCNM サーバライセンス機能の履歴

リリース	機能の履歴
Cisco DCNM リリース 11.5(1)	<ul style="list-style-type: none"> • スイッチスマートライセンス：新しいライセンスタ イプがスイッチに追加されます。 • トライアル期間：60日から120日に変更されました。 ただし、インラインアップグレードの場合、トライ アル期間は60のままです。

リリース	機能の履歴
Cisco DCNM リリース 11.4(1)	このリリースの更新はありません。
Cisco DCNM リリース 11.3(1)	<ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションライセンスツール: アプリケーションのライセンスを管理するためのサポートが追加されました。 • 一括インストール: 1つのインスタンスで複数のライセンスをアップロードし、スイッチにインストールされているファイルベースのライセンスを管理するためのサポートが追加されました。 • 優先ライセンス モード: ライセンスの有効期限が切れた後もライセンス機能を使用するためのサポートが追加されました。スイッチが再度ライセンスを付与されるか、ライセンスを手動で削除するまで、スイッチは優先モードのままになります。 • ライセンス数: 500 から 50 に変更されました。ただし、インラインアップグレードの場合、ライセンスの数は 500 のままになります。 • トライアル期間: 30 日から 60 日に変更されました。ただし、インラインアップグレードの場合、トライアル期間は 30 のままです。
Cisco DCNM リリース 11.2(1)	このリリースの更新はありません。
Cisco DCNM リリース 11.1(1)	Smart License : デバイス レベルでライセンスを管理し、必要に応じて更新するためのサポートが追加されました。

次の表に、Cisco DCNM Web UI のライセンス機能へのナビゲーションパスを示します。

表 6 : Cisco DCNM サーバライセンスのナビゲーションパス

DCNM リリース	サポートされる導入	DCNM Web UI のナビゲーションパス 1
Cisco DCNM リリース 11.5(1)	LAN ファブリック	ライセンスの管理 Cisco DCNM Web UI では、既存の DCNM ライセンス、スイッチ ライセンス、およびアプリケーションライセンスを表示できます。[管理 (Administration)] > [ライセンス付与の管理 (Manage Licensing)] を選択します。
	メディア コントローラ	
	SAN 管理	
Cisco DCNM リリース 11.4(1)	LAN ファブリック	[ライセンス付与の管理 (Manage Licensing)] メニューには、次のサブメニューがあります。
	メディア コントローラ	
	SAN 管理	
Cisco DCNM リリース 11.3(1)	従来の LAN	<ul style="list-style-type: none"> • DCNM <ul style="list-style-type: none"> • ライセンスの割り当て • スマート ライセンス • サーバライセンス ファイル • スwitchの機能 <ul style="list-style-type: none"> • 一括インストール • アプリケーション <ul style="list-style-type: none"> • アプリケーションライセンス • アプリケーションライセンス ファイル <p>(注) アプリケーション ライセンス ツールは、Cisco DCNM OVA および ISO インストールでのみサポートされています。</p>
	LAN ファブリック	
	メディア コントローラ	
	SAN 管理	

DCNM リリース	サポートされる導入	DCNM Web UI のナビゲーションパス 1
Cisco DCNM リリース 11.2(1)	従来の LAN	ライセンスの管理
	LAN ファブリック	Cisco DCNM Web UI では、既存の Cisco DCNM ライセンスを表示できます。[管理 (Administration)] > [ライセンス (License)] の順に選択します。 次のタブでライセンスを表示して割り当てることができます。 <ul style="list-style-type: none"> • ライセンスの割り当て • スマート ライセンス • サーバライセンス ファイル
	メディア コントローラ	
	SAN 管理	
Cisco DCNM リリース 11.1(1)	従来の LAN	
Cisco DCNM リリース 11.1(1)	従来の LAN	ライセンスの管理
	LAN ファブリック	Cisco DCNM Web UI では、既存の Cisco DCNM ライセンスを表示できます。[管理 (Administration)] > [ライセンス (License)] の順に選択します。 次のタブでライセンスを表示して割り当てることができます。 <ul style="list-style-type: none"> • ライセンスの割り当て • スマート ライセンス • サーバライセンス ファイル
	メディア コントローラ	
	SAN 管理	
Cisco DCNM リリース 11.0(1)	従来の LAN	
Cisco DCNM リリース 11.0(1)	従来の LAN	ライセンスの管理
	LAN ファブリック	Cisco DCNM Web UI では、既存の Cisco DCNM ライセンスを表示できます。[管理 (Administration)] > [ライセンス (License)] の順に選択します。 次のタブでライセンスを表示して割り当てることができます。 <ul style="list-style-type: none"> • ライセンスの割り当て • サーバライセンス ファイル
	メディア コントローラ	
	SAN 管理	

¹ 詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/support/cloud-systems-management/prime-data-center-network-manager/products-installation-and-configuration-guides-list.html> の展開固有の設定ガイドを参照してください。

Cisco DCNM 機能ライセンス

Cisco DCNM LAN 機能

ここでは、フリーおよびライセンス付与された DCNM LAN 機能について説明します。ライセンスを必要としない機能もリストで列挙しています。

LAN 機能ライセンス

次の表に、無料でライセンス付与されている Cisco DCNM-LAN 機能を示します。

Table 7: LAN ファブリック機能

機能	DCNM ライセンスなしモード	高度な機能ライセンスを持つ DCNM
ダッシュボード	対応	対応
パフォーマンス モニタリング	—	対応
ヘルス スコア	—	対応
トポロジ	対応	対応
トポロジ : ヘルス	—	対応
ポート キャパシティ	—	対応
ディスカバリとインベントリ	対応	対応
アラーム	対応	対応
レポート	対応	対応
イメージのアップグレード (ISSU)	対応	対応
ファブリック びFabric Builder	—	対応
VMM ディスカバリ	対応	対応

Table 8: 従来の LAN 機能

機能	DCNM ライセンスなしモード	高度な機能ライセンスを持つ DCNM
ダッシュボード	対応	対応
パフォーマンス モニタリング	—	対応
ヘルス スコア	—	対応

機能	DCNM ライセンスなしモード	高度な機能ライセンスを持つ DCNM
トポロジ	対応	対応
トポロジ：ヘルス	—	対応
ポート キャパシティ	—	対応
ディスカバリとインベントリ	対応	対応
アラーム	対応	対応
レポート	対応	対応
Image Upgrade ISSU RPM SMU	—	対応
テンプレート (Templates)	対応	対応
vPC	—	対応
VMM ディスカバリ	対応	対応
設定のバックアップと復元	—	あり

Cisco DCNM SAN 機能

このセクションには、ライセンス供与されたファブリックで動作する無料かつライセンス付与された DCNM SAN 機能と、SAN クライアント機能が含まれています。ライセンスを必要としない機能もリストで列挙しています。

SAN 機能ライセンス

次の表に、無料でライセンス付与されている Cisco DCNM SAN 機能を示します。



(注) Cisco DCNM では、MDS 9100、MDS 9200、MDS 9300、MDS 9500、MDS 9700 シリーズ スイッチ、Cisco Nexus 7000、7700、9200、9300、9500、5000、3000 シリーズ スイッチ、および Cisco UCS、Cisco CSR、Cisco ASR 1k、Cat 9000 などの Nexus 以外のスイッチに対してのみライセンスが必要です。Cisco Nexus 1000v シリーズ スイッチのライセンスは必要ありません。

表 9 : Cisco DCNM SAN 機能

機能	DCNM ライセンスなしモード	高度な機能ライセンスがインストールされた DCNM
FC/FCoE/FICON/iSCSI トポロジ ビュー	対応	対応
ファブリック、デバイス、およびサマリ ビュー	対応	対応
ポート、スイッチ、およびファブリック レベルの設定	対応	対応
イベントおよびセキュリティ管理	対応	対応
設定分析ツール	対応	対応
ネットワーク診断およびトラブルシューティング ツール	対応	対応
リアルタイム パフォーマンス モニタリング	対応	対応
1 個のコマンド マルチスイッチ CLI アクセス	対応	対応
Device Manager	対応	対応
テンプレート ベースのプロビジョニング	対応	対応
GOLD 診断	対応	対応
異種ストレージアレイのディスカバリ	—	対応
スケールアウト フェデレーション アーキテクチャ	—	対応
SAN ホスト パス冗長性の分析	—	対応
自動ファブリック フェールオーバー	—	対応
VMware vCenter プラグイン	—	対応
複数ファブリックの管理	—	対応
ディスカバリを使用した中央集中型管理サーバ	—	対応
ヘルスおよびイベントの継続的な監視	—	対応
パフォーマンス履歴のモニタリングおよびレポート	—	対応
イベント転送	—	対応
DCNM プロキシ サービス	—	対応
設定のバックアップ、アーカイブ、および比較	—	対応
ユーザ プロファイルのローミング	—	対応

機能	DCNM ライセンスなしモード	高度な機能ライセンスがインストールされた DCNM
Vmpath 分析 (VMware 検出)	—	対応
ドメイン ダッシュボード	—	対応
キャパシティ マネージャ	—	対応
イベントの再通知	—	対応
レポート	—	対応
SAN Insights	—	あり

高度な SAN 機能ライセンス

次の表に、無料でライセンス付与されている Cisco DCNM SAN の高度な機能を示します。

表 10: Cisco DCNM SAN の高度な機能

機能	ライセンス付与されたファブリック (ファブリックで少なくとも 1 個のスイッチがライセンス付与されている) でのみ動作します。	ライセンス付与されたスイッチ (各スイッチに個別に適用)	すべてのファブリックがライセンス付与されている (ファブリックごとに少なくとも 1 個のスイッチ)
Vmpath 分析 (VMware 検出)	対応	—	—
SMI-S 経由のストレージアレイの検出	対応	—	—
SMI-S API ノースバウンド	対応	—	—
パフォーマンス モニタリング (ダッシュボード、ビュー、およびレポート)	—	対応	—
Backup Configuration	—	対応	—
Event Forwarding	—	対応	—
ポート キャパシティ マネージャ	—	対応	—
自動ファブリック フェールオーバー (フェデレーションが必要)	対応	—	—
SAN ホスト パスの冗長性	—	—	対応
ヘルス スコア	—	—	—

機能	ライセンス付与されたファブリック (ファブリックで少なくとも1個のスイッチがライセンス付与されている) でのみ動作します。	ライセンス付与されたスイッチ (各スイッチに個別に適用)	すべてのファブリックがライセンス付与されている (ファブリックごとに少なくとも1個のスイッチ)
SME	—	対応	—
Slowdrain 分析	—	—	対応
SAN Insights	—	はい。 ²	—

² SAN Insights は DCNM Advanced ライセンスの一部です。メトリック収集を有効にし、SAN Insights ページに入力するには、スイッチごとに DCNM Advanced ライセンス (スイッチ ベースまたはサービス ベース) の両方が必要です。

ライセンス付与されたファブリックを持つ Cisco DCNM SAN クライアント

次の表に、少なくとも1個のライセンスが付与されたスイッチを持つライセンス付与されたファブリック上で動作する Cisco DCNM SAN クライアント機能を示します。

表 11: Cisco DCNM SAN クライアント機能

機能	ライセンス付与されたファブリック	ライセンス付与されていないファブリック
複数のクライアントオープンセッション	Y	N
複数のファブリック オープン	Y	N
リモートクライアントセッション	Y	N
パスの表示	Y	N
DCNM サーバに対してローカルに開く単一のファブリック (クライアントセッションのみ)	Y	Y
IOA	Y	N
ウィザード	Y	Y

基本ライセンスが付与されていない機能

次に、ライセンスが不要な機能を示します。

- SAN と LAN のディスカバリ。
- イベント登録 (トラップ/syslog/アカウンティング/しきい値)。

- イベント登録 (トラップ/syslog/アカウンティング/しきい値)。
- Web サービス (SOAP XML API)。
- フェデレーション (最大 10 個の DCNM サーバ)。
- EMC Callhome。

ライセンス付与されていないファブリックを開く際の制限

次に、ライセンス付与されていないファブリックのオープンに関する制限事項をいくつか示します。リモート SAN クライアントからファブリックを開くには、Cisco DCNM Advanced ライセンスが必要です。

- リモート Cisco DCNM SAN クライアントを使用している場合、ライセンス付与されていないファブリックを開くことはできません。ファブリックにライセンス付与する必要があるため、Cisco DCNM 必須ライセンスは機能しません。
- Cisco DCNM サーバで実行している SAN クライアントからライセンス付与されていないファブリックを開こうとすると、一度に 1 つのライセンス付与されていないファブリックのみを開くことができます。
- ローカル SAN クライアントから 1 つのインスタンスが開かれている場合、ライセンス付与されていないファブリックの別のインスタンスを開くことはできません。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2018–2020 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（www.cisco.com/jp/go/safety_warning/）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

©2008 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(0809R)

この資料の記載内容は2008年10月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター

0120-092-255 (フリーコール、携帯・PHS含む)

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>